

神奈川県が養成する障害者スポーツ関連の人材について

令和2年2月5日現在

項目	かながわパラスポーツ コーディネーター(※)	神奈川県障害者スポーツ サポーター	初級障がい者スポーツ 指導員
制度	神奈川県独自の制度		(公財)日本障がい者スポーツ協会による認定制度
目的	「かながわパラスポーツ」の地域への普及推進を図り、地域の実情に応じた実践をすすめていくため、地域において、年齢や障害の有無等にかかわらず、誰もがともにスポーツを楽しむ「かながわパラスポーツ」を主体的に企画・実践する人材「かながわパラスポーツコーディネーター」を養成する。	障害者スポーツを支える人材を養成し、継続的な障害者スポーツの振興を図るとともに、障害者スポーツに対する理解を促進する。	地域における障害者のスポーツ振興を図るため、地域において活躍する障害者スポーツ指導者を養成し、障害者がスポーツに親しめるよう環境の整備を推進する。 (地域で活動する指導者で、主に初めてスポーツに参加する障がい者に対し、スポーツの喜びや楽しさを重視したスポーツの導入を支援する者。(日障協HPより))
役割	地域等で誰もがともにスポーツを楽しむ場を企画・実践する。	障がい者スポーツ関連イベント等をボランティアとして支える。	障がい者の方に、スポーツ活動の援助、指導を行う。
対象者 (4月1日現在)	県内在住、在勤、在学の18歳以上の者	県内在住、在勤、在学の12歳以上の者(中学生以上)	県内在住、在勤、在学の18歳以上の者
修了者数 (想定)	○平成28年度 51人 ○平成29年度 60人 ○平成30年度 95人 ○令和元年度 85人 <累計>291人	○平成28年度 139人 ○平成29年度 131人 ○平成30年度 98人 ○令和元年度 90人 <累計>458人 【目標】 令和2年(2020年)まで500人	○平成28年度 44人 ○平成29年度 35人 ○平成30年度 33人 <累計>1,605人 ○令和元年度 40人程度(予定) 【日障協登録者数】 県内1,395人(R元. 6. 30時点)
受講料	・無料	・無料	・無料 ・テキスト代(3,500円)